

『母の待つ里』

浅田 次郎／著 新潮社 (分類:Fア)

家庭も故郷もない還暦世代の3人の男女の元に舞い込んだ〈理想のふるさと〉への招待。奇妙だけれど魅力的な誘いに半信半疑で向かった先には、かけがえのない〈母〉との出会いが待っていて…。『小説新潮』連載を書籍化。



『六人の嘘つきな大学生』

浅倉 秋成／著 KADOKAWA (分類:Fア)

成長著しいIT企業の最終選考。最後に残った6人に出された課題は、「1人の内定者を6人で決めること」。そんな中、6人それぞれの「罪」が告発された6通の封筒が発見される。彼らの嘘と罪とは。そして「犯人」の目的は…。



『奔流の海』

伊岡 瞬／著 文藝春秋 (分類:Fイ)

海辺の町を訪れたひとりの大学生。彼は夜な夜な街中を徘徊し、不審の目を向けられる。20年前に町を襲った豪雨、事故死した父、すべてがひとつに繋がる時…。書き下ろし青春ミステリー。



『月の光の届く距離』

宇佐美 まこと／著 光文社 (分類:Fウ)

予期せぬ妊娠をした女子高生、美優は、奥多摩にあるゲストハウスに預けられる。そこでは、明良・華南子兄妹が、貧困、未婚、虐待など難しい背景をもつ里子たちの親となって暮らしていた…。家族の在り方に迫る物語。



『朱より赤く』

窪 美澄／著 小学館 (分類:Fク)

花柳界から退いたあとも、社長夫人、映画女優と華やいだ世界に身を置いた。それでも心は定まらず、38歳、仏門を叩いた。明治から昭和を走り抜けた、高岡智照尼の流転の日々を描く。『きらら』連載を改稿。



『Schoolgirl』

九段 理江／著 文藝春秋 (分類:Fク)

「小説なんて現実世界の敵」と断じる社会派 YouTuber の 14 歳の娘。そんな彼女の最新投稿は、なぜか太宰治の「女生徒」について-? 166 回芥川賞候補作となった『文學界』掲載の表題作ほか、「悪い音楽」を収録。



『探花 [隠蔽捜査 9]』

今野 敏／著 新潮社 (分類:Fコ)

横須賀基地近くで殺人事件が発生。米海軍犯罪捜査局が捜査に加わる異例事態に。一方、竜崎の同期でトップ入庁の警察官僚・八島が神奈川県警に赴任してくる。彼には不穏な噂が付きまとい…。『小説新潮』連載を単行本化。



『少女を埋める』

桜庭 一樹／著 文藝春秋 (分類:Fサ)

因習的な故郷に、男性社会からのいわれなき侮蔑に、「わたし」はいつも正論を命綱に生き延びてきた-。理不尽で旧弊的な価値観に抗って生きる者に寄り添う、自伝的小説集。『文學界』掲載に書き下ろしを加え単行本化。



『山狩』

笹本 稜平／著 光文社 (分類:Fサ)

伊予ヶ岳の山頂付近で発見された若い女性の死体。彼女は最近までストーカー被害にあっていて、加害者は名家の御曹司。さらにその家族が銃撃され…。犯罪の連鎖の果て、たどり着いた結末とは!? 『小説宝石』連載を書籍化。



『鑑定人 氏家京太郎』

中山 七里／著 双葉社 (分類:Fナ)

民間で科学捜査鑑定を請け負う氏家京太郎のもとに、凶悪な連続殺人犯の鑑定依頼が舞い込む。食い違う証拠に違和感を感じた氏家は犯人の体液の再鑑定を試みるが、何者かからの邪魔が相次いで-。『小説推理』連載を単行本化。



『サンセット・サンライズ』 楡 周平／著 講談社 (分類:Fニ)

大手電気機器メーカーに勤務する西尾晋作は、海釣りが大好き。コロナ禍で業務がテレワーク化されることを機に、海に近い田舎で「お試し移住」を始め…。新たな地域再生の物語。『小説現代』掲載を加筆修正し単行本化。



『アクトレス』 誉田 哲也／著 光文社 (分類:Fホ)

「ドミナン事件」から5年。希莉の書いた小説が、若手人気女優の名義で発表されるや、作中の事件をなぞるように「事件」が発生してしまう。誰が何のために模倣したのか。真相に近づこうとしたとき、再び悲劇が…。



『作家と珈琲』 平凡社編集部／編 平凡社 (分類:914 サ)

ああ、この一杯-。珈琲の香りただよう 52 篇を収録。茨木のり子、串田孫一、植草甚一、村田沙耶香、池波正太郎、高山なおみ、田河水泡ら、昭和の文豪や現代の人気作家によるエッセイ、マンガ、写真などを収録する。



『その日まで』 瀬戸内 寂聴／著 講談社 (分類:914 セ)

百歳近く生きつづけて、最も大切なことは、自分の生きざまの終わりを見とどけることだけであった-。切に愛し、いのちを燃やし、ペン一筋に生き抜いた瀬戸内寂聴 99 歳、最期の長篇エッセイ。『群像』掲載を書籍化。



『ボクと、正義と、アンパンマン』

やなせ たかし／著 PHP エディターズ・グループ (分類:K914 ヤ)
戦争を経験した著者が考える、本当の正義とは-。アンパンマンに思いを込めてメッセージを送り続けた、やなせたかしが、人の優しさ、心の痛み、生き方を綴った心温まるエッセイ集。「アンパンマンのマーチ」の歌詞も掲載。の作り方を紹介する。

